



REACHに向けた AIS作成支援ツールの概説

E C M 委 員 会



目次

AIS作成支援ツール

1. AIS作成支援ツールの概要
2. AIS作成支援ツールの画面の詳細
3. AIS作成支援ツールの用語
4. AIS作成支援ツールの原部品作成
5. AIS作成支援ツールに求められる事項
6. AIS作成支援ツールの機能一覧
及びダウンロード
7. AIS作成支援シールからJAMAシート変換

1. AIS作成支援ツールの概要

目的

ここで説明するAIS作成支援ツールは欧州REACH規制を考慮し、製品に含まれる化学物質情報を川上から川中、川下へ正確で迅速に伝達することを目的にJEITA/ECセンターが作成したツールである。

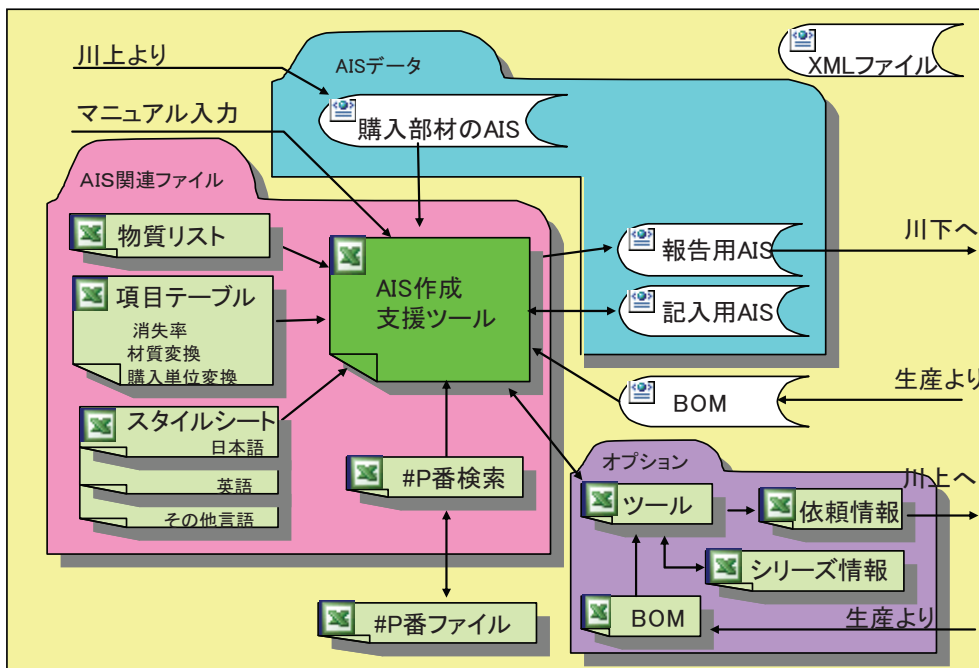
概要

エクセルの機能を利用してツール本体を作成し、AIS仕様に従ってデータ作成支援機能又は川上、自社、川下企業とデータ交換をするためXML形式ファイルへの入出力を可能にしたものである。

材質・物質リスト、項目テーブル、使用用途分類リスト、得意先品番対応リスト、言語切替情報等は本体から切り離し独立させユーザ管理とした。

1. AIS作成支援ツールの概要

システム構成



※) 項目は JAMP/AIS委員会で決めたAIS仕様に従って作成。

※) 報告用AISのXMLファイルは JEITA/ECセンターで定めた仕様 (JAMP採用) にしたがって作成。

AISとは:Article information sheetの略

4 All Rights Reserved, Copyright © 2009 JEITA

EALGA

1. AIS作成支援ツールの概要

主な機能

赤字アンダーラインはJEITA/ECセンターオリジナル機能

- 1) 物質、調剤から成形品AIS作成、その**基データとなる素材AIS作成**
- 2) 成形品AIS、素材AISを込み合わせる処理**及び再込み合わせ**
- 3) 伝達すべき情報のみ抽出し処理
- 4) 階層表現の方式 (電気・電子関係と**自動車関係**)
- 5) **自動車関係方式から電気・電子関係方式への変換**
- 6) **シリーズ品一括作成**
- 7) **材質変換**
- 8) **消失率の計算**
- 9) **生産BOMの取り込みと未調査部品の抽出**
- 10) **依頼者情報の得意先品番チェックと得意先品番から提供品番検索セット**
- 11) **依頼者情報から依頼者情報(依頼者品番等)付き報告用AISの作成と残管理**
- 12) 購入品の単位と使用量の単位変換
- 13) **ロック(提供情報と依頼情報)**
- 14) 集計 (成形品あたりの特定化学物質濃度情報、成形品中の材質情報)
- 15) XMLデータ読込、保管
- 16) **XMLデータは記入用と報告用(依頼者情報付き)を有する**

※ その他機能については4. AIS作成支援ツールの機能一覧(1、2)を参照

5 All Rights Reserved, Copyright © 2009 JEITA

EALGA

1. AIS作成支援ツールの概要 (AIS作成支援ツールの全体構成)

初期化 登録 チェック 読込 保管 報告用保管 記入用保管 回答者 解除 ロック 解除

オプション 記入用 中抜き

依頼に対する回答作成 依頼者 解除 ロック 解除

製品分割連結 材質変更 月失率

高透オプション シリーズ品保管 再発注オプション

種上→中抜き 成分用 重複合

種上げ 質量違い 再発注・新規

中抜き 単純化 部分共通 再発注・更新

再発注・更新

1. AISに関する情報 AIS作成支援ツール Ver1.00(JEITA)
 折畳み 書式、発行日、改定日、改定履歴番号等

2. 会社情報 送付案内情報 (任意)
 折畳み 作成者会社コード、名称、住所、担当、電話番号等 依頼者会社コード、名称、住所、担当、電話番号等

3. 成形品情報 作成者品番、名称、製造会社、シリーズ名等
 折畳み

シリーズ品情報 作成者品番、質量、依頼者品番
 折畳み シリーズ品番明細 (製造会社型番) シリーズ品番明細 (販売会社品番)

製品分割情報 分割品番、員数
 折畳み 製品分割品番明細 (企業コード型番_変更履歴) 分割品使用数

4. 組成成分情報 製品単位、製品質量
 折畳み 報告物質 GADSLを対象としない JIGを対象としない 等

階層名	部品名	材質名	物質量	単位	備考
成形品	成形品	成形品	成形品	成形品	成形品
樹脂	樹脂	樹脂	樹脂	樹脂	樹脂
金属	金属	金属	金属	金属	金属
ガラス	ガラス	ガラス	ガラス	ガラス	ガラス
セラミックス	セラミックス	セラミックス	セラミックス	セラミックス	セラミックス
その他	その他	その他	その他	その他	その他

組成成分情報に関する宣言 本製品は、上記のとおり報告物質該当法令等に該当する物質の含有を確認しております。等
 折畳み

5. その他の情報 引用文献、制約事項、注意事項
 折畳み

6. 伝達すべき情報 高懸念物質のみ抜き出した一覧表
 折畳み ※この情報は組成成分から作成し表示するのみで川下へは伝達されない。

7. 成形品あたりの特定化学物質濃度情報 伝達物質をCAS番号で集計した一覧表
 折畳み

8. 成形品中の材質情報 材質分類コードで集計した一覧表
 折畳み

目次

AIS作成支援ツール

1. AIS作成支援ツールの概要
2. AIS作成支援ツールの画面の詳細
3. AIS作成支援ツールの用語
4. AIS作成支援ツールの原部品作成
5. AIS作成支援ツールに求められる事項
6. AIS作成支援ツールの機能一覧
及びダウンロード
7. AIS作成支援シールからJAMAシート変換

2. AIS作成支援ツールの画面の詳細(1)

AISに関する情報と会社情報及び成形品情報

全て閉る
閉る

1. AISに関する情報

使用書式	ver.2.0
初版発行年月日	
最新改訂年月日	
改訂履歴	
GPシートID	

閉る

2. 会社情報

初期値設定

発行者に関する情報

会社名	
JAMP会社ID ある場合(記入必須)	
会社ID	機関ID
	企業ID
住所	
担当部門名	
担当部門電話番号	
担当部門Fax番号	
担当部門メールアドレス	
作成部門名	
作成部門電話番号	
シート整理番号	
発行者備考	



閉る

3. 成形品情報

製造会社名	
一般商品名	
発行者型番	
複数品名・シリーズ品名	
発行者備考	

2. AIS作成支援ツールの画面の詳細(2)

組成成分情報

「素材」は素材行でクリックした上に追加
「階層」は階層行でクリックした下に追加
「部品」は部品行で階層行以外はクリックした上に追加
階層行はクリックした下に追加
「材質」は材質行でクリックした下に追加
「物質」は物質行でクリックした下に追加

AIS形態		包含度						
原部品		予						
階層レベル	部品レベル	製品						
		変換係数	員数	単位				
コピー	移動	削除	素材	階層	部品	材質	物質	閉る
			1		1		1	

下段へ続く

行増減と折畳み機能(各セルをダブルクリックで機能する)

成形品質量									
報告単位		個	質量	質量単位	kg, g, mg選択	g	材質合計		
個・m・m2・m3選択									
階層		部品		材質					
名称	員数	名称	員数	材質用途	材質	材質分類No	公的規格	材質質量	単位
原部品は記述不要		記述		ブルダウンで均質材質分類より選択	ダブルクリックで材質分類より選択	ダブルクリックで材質分類より選択	がある場合記載必須	質量は記述単位はブルクリックで選択	
#									

下段へ続く

行の増減機能と折畳み機能あり

報告物質	
GADSLを対象としない	JIGを対象としない

報告物質				報告物質該当法令										備考		
物質名	CASNo.	含有率(wt%)	物質質量	任意報告物質	備考	67/548/E	76/769/E	ELV	適用除外	RoHS	適用除外	GADSL	備考	JIG	備考	
ダブルクリックで物質リストより選択	自動設定	記述	質量は自動設定 単位はダブルクリックで選択													

2. AIS作成支援ツールの画面の詳細 (3)

組成成分情報に関する宣言とその他情報及び送付案内情報

組成成分情報に関する宣言 (選択)

- 本製品は、報告物質該当法令等に該当する物質の含有は確認されておりません。
- 本製品は、上記のとおり報告物質該当法令等に該当する物質の含有を確認しております。

5. その他の情報 (記述)

引用文献、制約事項、注意事項	
----------------	--

送付案内情報 (任意)

折畳み機能あり

販売先(または提出先)に関する情報	
会社名	
JAMP会員No.	
会社ID1	機関ID 企業ID
依頼部門部門名	
依頼部門担当者氏名	
依頼部門住所	
依頼部門担当者電話番号	
依頼部門担当者FAX番号	
依頼部門担当者メールアドレス	
提出年月日	
依頼者備考1	
依頼者備考2	
依頼者備考3	

2. AIS作成支援ツールの画面の詳細 (4)

計算で求められる項目 (伝達すべき情報と成形品あたりの特定物質濃度情報及び成形品中の材質情報)

6. 伝達すべき情報 (集計ボタンより)

集計	階層	部品	構成	材質	材質分類No	公的規格	材質質量

下段へ続く

報告物質				報告物質該当法令										備考
物質名	CAS番号	含有率(wt%)	質量	認可対象候補物質SVHC	67/548/EEC OMR1.2	PBT	76/769/EEC	ELV	適用除外等	RoHS	適用除外等	GAU/S P.D表示	任意報告物質備考(適用除外コード)	
ダブルクリックで物質リストより選択	自動設定	記述	質量は自動設定 単位はダブルクリックで選択	該当	該当	該当	該当	該当	適用除外等	該当	適用除外等	該当		
Styrene (Vinyl be100-42-5)		1%	0.01 g											

7. 成形品あたりの特定化学物質濃度情報 (集計ボタンより)

物質名	CASno.	ア－ティクル中濃度	wt%

8. 成形品中の材質情報 (集合化報告時自動設定)

材質	材質分類記号	材質質量

2. AIS作成支援ツールの画面の詳細 (5)

シリーズ品情報と製品分割情報

得意先品番リスト選択

得意先品番チェック

行の増減機能

注1:行は追加しても可。 注2:複数品名・シリーズ品名の記入も可。

シリーズ品番明細(発行者型番n)	報告単位質量	シリーズ品番明細(依頼者型番n)

折畳み機能

製品分割明細	使用数
bb	2

行増減と折畳み機能(各セルをダブルクリックで機能する)

ボタン操作

2 原部品

3 依頼者情報設定

データ言語: 日本語

ツール言語: 日本語

緑のセル(参照)をダブルクリックするとエラー一覧が出ます。一覧のエラー行、○列をダブルクリックするとエラー項目を指して開きます。

初期化 チェック 読込 保管 報告用保管 記入用保管

回答者 解除 ロック 解除

初期オプション

■ 記入用 中抜き

依頼者 解除 ロック 解除

報告用保管オプション	共通オプション	シリーズ品保管	再複合オプション
<input type="checkbox"/> 依頼に対する回答作成 <input type="checkbox"/> 製品分割連結 <input type="checkbox"/> 材質変更 <input type="checkbox"/> 消失率	<input type="radio"/> 繰上→中抜き <input type="radio"/> 繰上げ <input type="radio"/> 中抜き <input type="checkbox"/> 単純化	<input type="radio"/> 成分同一 <input type="radio"/> 質量違い <input type="radio"/> 部分共通	再複合 複合 <input type="radio"/> 再複合・新規 <input type="radio"/> 再複合・更新

初期値設定 依頼者情報設定

目次

AIS作成支援ツール

1. AIS作成支援ツールの概要
2. AIS作成支援ツールの画面の詳細
3. AIS作成支援ツールの用語
4. AIS作成支援ツールの原部品作成
5. AIS作成支援ツールに求められる事項
6. AIS作成支援ツールの機能一覧
及びダウンロード
7. AIS作成支援シールからJAMAシート変換

3. AIS作成支援ツールの用語

「原部品」とは

原部品とは成形品として最初に作成される製品含有化学物質情報である。

「複合処理」とは

川上から入手したAISを自社製品の構成に合わせて合成することである。

「単純化」とは

伝達すべき物質のみ抜き出す処理である。伝達すべき物質とは環境に与える影響が高懸念あると指定された物質である。(法制化される)

「中抜き」とは

多段に渡る複合処理をした場合、階層名の表現が出来なくなる。この解決として最後に発生した階層名と最初の発生した階層名を/(スラッシュ)で区切って表現する事と、階層の員数を累積することである。

「積重ね」とは

多段に渡る複合処理をした場合、階層名の表現が出来なくなる。この解決として階層名と員数を単独で残し、複合部品はその下に配置し親子関係はレベルで表現することである。主に自動車関係企業へ報告する場合に使用する。

「材質合計」とは

中抜きで集合化したとき伝達しない物質は材質質量の合計で伝達する事になる。材質合計は報告すべきか、しないかに拘わらず材質分類Noですべて合計したものである。

「記入AIS」とは

社内管理項目を含んだものである。(購入先情報:会社名、型番等)

「報告AIS」とは

環境辞書に定められた項目のみ含んだものである。得意先向けAIS(得意先品番等)

3. AIS作成支援ツールの用語

「BOMとは

製品を構成する部品の塊を表現したものである。

「#P番とは

提供者製品品番に対応した、依頼者部品品番である。

「XML」とは

Extensible Markup Languageの略で拡張可能なマークアップ言語である。

「マークアップ言語」とは

テキストデータに対するマークアップの体系を定めたものである。XMLでは < と > を使用する。

「スキーマ」とは (schema)

概要や構成、枠組みとゆう意味をもち、文書形で定義されている構造のことである。これに対して実際データをインスタンス (instance) とゆう。

目次

AIS作成支援ツール

1. AIS作成支援ツールの概要
2. AIS作成支援ツールの画面の詳細
3. AIS作成支援ツールの用語
4. AIS作成支援ツールの原部品作成
5. AIS作成支援ツールに求められる事項
6. AIS作成支援ツールの機能一覧
及びダウンロード
7. AIS作成支援シールからJAMAシート変換

4. AIS作成支援ツールの原部品作成

最初に作成するAIS (原部品¹⁾とする)は誰でも簡単に作成できる事。

- 1)初期値による記述(予め作成して置く必要あり)
- 2)素材AISによる記述(予め作成して置く必要あり)
- 3)行制御によるコピー
- 4)リストによる選択(材質、物質等)
- 5)自動記述(材質質量単位、物質質量、物質質量単位、法令等)

上記機能で操作性を容易にしている。

作成するシート種別を選択して次へ「原部品」



	変換係数	頁数	単位	名称	頁数	名称	頁数
コピー 移動 削除 素材 階層 部品 材質 物質	1	1	1	#			

1)原部品とは成形品として最初に作成される製品含有化学物質情報である。

4. AIS作成支援ツールの原部品作成 (3)

材質行の追加

階層	部品			材質					
	名称	員数	名称	員数	材質用途	材質	材質分類No	公的規格	材質質量
	原部品は記述不要				プルダウンで均質材質分類より選択	ダブルクリックで材質分類より選択	ダブルクリックで材質分類より選択	がある場合記載必須	質量は記述単位はダブルクリックで選択
#		端子	a	1	母材	鍛造マグネシウム	R222		1. mg

部品aに材質用途以下の情報行を追加する場合
 部品aに複数の材質を含む場合は行を追加して記述する。

①追加する部品名a行の「材質」セルをダブルクリックでその下段に一行追加する。

下記のセルはダブルクリックで起動する。
 「素材」は素材行を上追加する。
 「階層」は階層行を下追加する。
 「部品」は部品行を下追加する。
 「材質」は材質行を下追加する。
 「物質」は物質行を下追加する。

階層レベル	製品	階層			部品					材質				
		変換係数	員数	単位	名称	員数	名称	員数	材質用途	材質名称	材質分類記号	材質公的規格	材質質量	
					原部品は記述不要		記述		プルダウンで均質材質分類より選択	ダブルクリックで材質分類より選択	ダブルクリックで材質分類より選択	ある場合記載必須	質量は記述単位はダブルクリックで選択	
	端子	1			母材	1	鍛造マグネシウム合金	R222					1. mg	
	端子	1			塗装	1	塗膜樹脂	S401					3. mg	

1) 原部品とは成形品として最初に作成される製品含有化学物質情報である。

4. AIS作成支援ツールの原部品作成 (4)

材質行の記述

②材質用途以下の情報は部品行記述の⑦から⑳までと同じ

製品	階層			部品		材質				
	変換係数	員数	単位	名称	員数	材質用途	材質	材質分類No	公的規格	材質質量
				原部品は記述不要		プルダウンで均質材質分類より選択	ダブルクリックで材質分類より選択	ダブルクリックで材質分類より選択	がある場合記載必須	質量は記述単位はダブルクリックで選択
1	1	#		端子	1	母材	鍛造マグネシウム	R222		1. mg
				端子	1	塗装	塗膜樹脂	S401		3. mg

塗装 塗膜樹脂 S401 3mg (0.003g)

報告物質				報告物質該当法令										備考			
物質名	CASNo.	含有率(wt%)	物質質量	任意報告物質	備考	67/548/EEC CMR1.2	備考	76/769/EEC	備考	ELV	適用除外	RoHS	適用除外	GADSL	備考	JIG	備考
ダブルクリックで物質リストより選択	自動設定	記述	質量は自動設定単位はダブルクリックで選択														
Cadmium nitrate	10022-68-1	1.0%	0.01 mg							1		1		D/P			
Cobalt fluoride (CoF ₃)	10026-18-3	1.0%	0.03 mg											D			

Cobalt fluoride (CoF₃) 10026-18-3 1% 0.03mg

1) 原部品とは成形品として最初に作成される製品含有化学物質情報である。

4. AIS作成支援ツールの原部品作成 (5)

物質行の追加

製品			階層		部品		材質				
変換係数	員数	単位	名称	員数	名称	員数	材質用途	材質	材質分類No	公的規格	材質質量
			原部品は記述不要		記述		プルダウンで均質材質分類より選択	ダブルクリックで材質分類より選択	ダブルクリックで材質分類より選択	がある場合記載必須	質量は記述単位はダブルクリックで選択
1	1	#			端子	1	母材	鍛造マグネシウム	R222		1 mg
							塗装	塗膜樹脂	S401		3 mg

材質bに物質情報行を追加する場合

材質bに複数の物質を含む場合は行を追加して記述する。

①追加する材質名b行の「物質」セルをダブルクリックでその下段に一行追加する。

- 「素材」は素材行でクリックした上に追加
- 「階層」は階層行でクリックした下に追加
- 「部品」は部品行で階層行以外はクリックした上に追加
- 階層行はクリックした下に追加
- 「材質」は材質行でクリックした下に追加
- 「物質」は物質行でクリックした下に追加

製品			階層		部品		材質				
変換係数	員数	単位	名称	員数	名称	員数	材質用途	材質	材質分類No	公的規格	材質質量
			原部品は記述不要		記述		プルダウンで均質材質分類より選択	ダブルクリックで材質分類より選択	ダブルクリックで材質分類より選択	がある場合記載必須	質量は記述単位はダブルクリックで選択
1	1	#			端子	1	母材	鍛造マグネシウム	R222		1 mg
							塗装	塗膜樹脂	S401		3 mg

物質名	CASNo.	含有率(wt%)	物質質量	任意報告物質	備考	67/548/E: EC	76/769/E: EC	ELV	適用除外	RoHS	適用除外	GAD SL	備考	JIG	備考
ダブルクリックで物質リストより選択	自動設定	記述	質量は自動設定単位はダブルクリックで選択												
Cadmium nitrate	10022-68-1	1.1%	0.01 mg					1		1		D/P			
Cobalt fluoride (C)	10026-18-3	1.1%	0.03 mg									D			

1) 原部品とは成形品として最初に作成される製品含有化学物質情報である。

4. AIS作成支援ツールの原部品作成 (6)

物質行の記述

②物質情報は部品行記述の⑫から⑳までと同じ

製品			階層		部品		材質				
変換係数	員数	単位	名称	員数	名称	員数	材質用途	材質	材質分類No	公的規格	材質質量
			原部品は記述不要		記述		プルダウンで均質材質分類より選択	ダブルクリックで材質分類より選択	ダブルクリックで材質分類より選択	がある場合記載必須	質量は記述単位はダブルクリックで選択
1	1	#			端子	1	母材	鍛造マグネシウム	R222		1 mg
							塗装	塗膜樹脂	S401		3 mg

物質名	CASNo.	含有率(wt%)	物質質量	任意報告物質	備考	67/548/E: EC	76/769/E: EC	ELV	適用除外	RoHS	適用除外	GAD SL	備考	JIG	備考
ダブルクリックで物質リストより選択	自動設定	記述	質量は自動設定単位はダブルクリックで選択												
Cadmium nitrate	10022-68-1	1.1%	0.01 mg					1		1		D/P			
Cobalt fluoride (C)	10026-18-3	1.1%	0.03 mg									D			
Tin (II) bromide	10031-24-0	2.1%	0.06 mg												

Tin (II) bromide 10031-24-0 2% 0.06mg

1) 原部品とは成形品として最初に作成される製品含有化学物質情報である。

4. AIS作成支援ツールの原部品作成 (7)

部品行の追加

変換係数	員数	単位	名称	員数	名称	員数	材質用途	材質	材質分類No	公的規格	材質質量
			原部品は記述不要		記述		ブルダウンで均質 材質分類より選択	ダブルクリックで材 質分類より選択	ダブルクリック で材質分類 より選択	ある場合記載 必須	質量は記述 単位はダブル クリックで選択
1	1	#			端子	1	母材	鍛造マグネシ	R222		1. mg
					C		塗装	塗膜樹脂	S401		3. mg

部品行を追加する場合

製品に複数の部品を使用している場合は行を追加して記述する。

①追加する部品名C行の「部品」セルをダブルクリックでその下段に一行追加する。

「素材」は素材行でクリックした上に追加
「階層」は階層行でクリックした下に追加
「部品」は部品行で階層行以外はクリックした上に追加

階層行はクリックした下に追加

「材質」は材質行でクリックした下に追加

「物質」は物質行でクリックした下に追加

階層レベル	製品			階層			部品					材質				
	変換係数	員数	単位	名称	員数	名称	員数	材質用途	材質	材質分類No	公的規格	材質質量				
				原部品は記述不要		記述		ブルダウンで均質 材質分類より選択	ダブルクリックで材 質分類より選択	ダブルクリック で材質分類 より選択	ある場合記載 必須	質量は記述 単位はダブル クリックで選択				
	1	1	#			端子	1	母材	鍛造マグネシ	R222		1. mg				
						C		塗装	塗膜樹脂	S401		3. mg				

報告物質				報告物質該当法令										備考	
物質名	CASNo.	含有率(wt%)	物質質量	任意報告物質	備考	67/548/E: EC	76/769/E: EC	ELV	適用除外	RoHS	適用除外				
ダブルクリックで物質リストより選択	自動設定	記述	質量は自動設定 単位はダブルクリックで選択												
Cadmium nitr	10022-68-	1. %	0.01. mg					1		1		D/P			
Cobalt fluorid	10026-18-	1. %	0.03. mg									D			
Tin (II) bromid	10031-24-	2. %	0.06. mg												

1) 原部品とは成形品として最初に作成される製品含有化学物質情報である。

4. AIS作成支援ツールの原部品作成 (8)

部品行の記述

②部品情報は最初に記入した部品行に記述した⑥から20までと同じ

変換係数	員数	単位	名称	員数	名称	員数	材質用途	材質	材質分類No	公的規格	材質質量
			原部品は記述不要		記述		ブルダウンで均質 材質分類より選択	ダブルクリックで材 質分類より選択	ダブルクリック で材質分類 より選択	ある場合記載 必須	質量は記述 単位はダブル クリックで選択
1	1	#			端子	1	母材	鍛造マグネシ	R222		1. mg
					C		塗装	塗膜樹脂	S401		3. mg
1	1	#			電極	1	母材	鍛造アルミニ	R211	②	2. g

電極 1 母材 鍛造アルミニウム合金 R211 2g

物質名	CASNo.	含有率(wt%)	物質質量	任意報告物質	備考	67/548/E: EC	76/769/E: EC	ELV	適用除外	RoHS	適用除外				
ダブルクリックで物質リストより選択	自動設定	記述	質量は自動設定 単位はダブルクリックで選択												
Cadmium nitr	10022-68-	1. %	0.01. mg					1		1		D/P			
Cobalt fluorid	10026-18-	1. %	0.03. mg									D			
Tin (II) bromid	10031-24-	2. %	0.06. mg												
Cadmium nitr	10022-68-	3. %	0.06. g			②		1		1		D/P			

ここまでで原部品の記述完了です。

Cadmium nitrate 10022-68-1 3% 0.06g

1) 原部品とは成形品として最初に作成される製品含有化学物質情報である。

4. AIS作成支援ツールの原部品作成 (9)

部品行を素材から作成

複合ボタンで素材を選択して複合する。

5%予)被覆_/"&<XXXX>株式会社_1被覆_g

変換係数	員数	単位	名称	員数	名称	員数	材質用途	材質	材質分類No	公的規格	材質質量
			原部品は記述不要		記述		プルダウンで均質材質分類より選択	ダブルクリックで材質分類より選択	ダブルクリックで材質分類より選択	ある場合記載必須	質量は記述単位はダブルクリックで選択
1	1	#			端子	1	母材	鍛造マグネシ	R222		1 mg
							塗装	塗膜樹脂	S401		3 mg
1	1	#			電極	1	母材	鍛造アルミニ	R211		2 g
1	1	#			5%予)被覆	1	被覆	金属化合物	AN498		0.2 g
							付着剤	高分子複合材	AN547		0.1 g
							材質合計情報	金属化合物	AN498		0.2 g
								高分子複合材	AN547		0.1 g

物質名	CASNo.	含有率(wt%)	物質質量	任意報告物質	備考	67/548/E	76/769/E	ELV	RoHS
ダブルクリックで物質リストより選択	自動設定	記述	質量は自動設定単位はダブルクリックで選択						
Cadmium nitr	10022-68-	1.0%	0.01 mg					1	1
Cobalt fluorid	10026-18-	1.0%	0.03 mg						
Tin (II) bromid	10031-24-	2.0%	0.06 mg						
Cadmium nitr	10022-68-	3.0%	0.06 g					1	1
OTHER:R[10]C may or		0.06%	0.00012 μg						
Copper (meta	7440-50-8	5.0%	5 mg						

1) 原部品とは成形品として最初に作成される製品含有化学物質情報である。

4. AIS作成支援ツールの原部品作成 (10)

報告用AIS作成

保管ボタンで報告用AISを作成する。

製品	階層	部品	材質								
変換係数	員数	単位	名称	員数	名称	員数	材質用途	材質	材質分類No	公的規格	材質質量
			原部品は記述不要		記述		プルダウンで均質材質分類より選択	ダブルクリックで材質分類より選択	ダブルクリックで材質分類より選択	ある場合記載必須	質量は記述単位はダブルクリックで選択
		#			端子	1	母材	鍛造マグネシ	R222		1 mg
							塗装	塗膜樹脂	S401		3 mg
		#			電極	1	母材	鍛造アルミニ	R211		2 g
		#			被覆	1	被覆	金属化合物	AN498		0.2 g
							付着剤	高分子複合材	AN547		0.1 g

物質名	CASNo.	含有率(wt%)	物質質量	任意報告物質	備考	67/548/E	76/769/E	ELV	RoHS
ダブルクリックで物質リストより選択	自動設定	記述	質量は自動設定単位はダブルクリックで選択						
Cadmium nitr	10022-68-	1.0%	0.01 mg					1	1
Cobalt fluorid	10026-18-	1.0%	0.03 mg						
Tin (II) bromid	10031-24-	2.0%	0.06 mg						
Cadmium nitr	10022-68-	3.0%	0.06 g					1	1
OTHER:R[10]C may or		0.06%	0.00012 μg						
Copper (meta	7440-50-8	5.0%	5 mg						

ここまでで原部品の記述は完了です。

材質	材質分類NO	材質質量
鍛造アルミニウム合金	R211	2 g
金属化合物	AN498	0.2 g
高分子複合材に含まれる繊維	AN547	0.1 g
塗膜樹脂	S401	0.003 g
鍛造マグネシウム合金	R222	0.001 g

1) 原部品とは成形品として最初に作成される製品含有化学物質情報である。

目次

AIS作成支援ツール

1. AIS作成支援ツールの概要
2. AIS作成支援ツールの画面の詳細
3. AIS作成支援ツールの用語
4. AIS作成支援ツールの原部品作成
5. AIS作成支援ツールに求められる事項
6. AIS作成支援ツールの機能一覧
及びダウンロード
7. AIS作成支援シールからJAMAシート変換

5. AIS作成支援ツールに求められる事項(1)

AIS作成支援ツールは一定基準を満足していれば誰でも作成出来るため、様々な機能が付いているツールの開発の可能性はある。交換するデータはXMLスキーマで決められた構成としなければならない。

JEITA/ECセンター(原部品及び複合部品)

A社(原部品用)

その他企業



XMLファイル

XMLファイルは
JEITA/ECセンター
が公開するスキーマ
にしたがって作成
する。

1) 原部品とは成形品として最初に作成される製品含有化学物質情報である。

5. AIS作成支援ツールに求められる事項(2-1)

記入AISは購入先、購入先の品番等開示できない情報があり、このまま川下企業へは伝達してはならない。

記入AISと報告AIS

記入用AISと報告用AISに分けてデータ管理するとした。

削除

記入AIS

- ・購入部品ごとの購入先、品番、員数、材質合計等を管理する。
- ・依頼先を意識しないものとする。
- ・シリーズ品の元情報を管理する。

変更

階層レベル	製品			階層		部品		材質				
	変換係数	員数	単位	名称	員数	名称	員数	材質用途	材質	材質分類No	公的規格	材質質量
				原部品は記述不要		記述		ブルダウんで均質材質分類より選択	ダブルクリックで材質分類より選択	ダブルクリックで材質分類より選択	がある場合記載必須	質量は記述単位はブルックで選択
		1	1	#		電極	1	母材	非合金、低合金	AR102		10 g
		1	1	#		端子	1	母材	鍛造マグネシウム	AR222		1 mg
								(表面処理系)	非合金、低合金	AR102		3 mg
		1	1	#		*製造会社_01471234560000000000_XYZ-1111-2222_009_g						
1	2			#		紙テープ	1	予)巻き芯	紙	AN711		0.2 g
1	2			#		絶縁テープ	1	接着材	塗膜樹脂	SS303		10.1 mg
1	2			#		絶縁テープ	1	巻き芯	紙	AN711		0.2 g
2	3			#		絶縁テープ/テープ本体	2	テープ本体	繊維	AN712		0.005 g
						集合理化情報			紙	AN711		400 mg
									塗膜樹脂	SS303		10.1 mg
									繊維	AN712		10 mg

製造会社_01471234560000000000_XYZ-1111-2222_009_g

紙テープ
絶縁テープ
絶縁テープ
絶縁テープ/テープ本体

単位変換、員数情報

購入部品情報

材質合計情報

自社追加

購入部品

5. AIS作成支援ツールに求められる事項(2-2)

報告AIS

- ・依頼者情報(依頼者品番、企業名、担当者名等)
- ・購入先品番と購入先名は削除する。
- ・中抜きの場合、員数は階層員数に累積、階層は中抜き、材質合計は自社で追加した材質と購入部品の材質を合計して別表で作成する。
- ・積重ねの場合、階層名行追加と員数はその階層名の員数にセットする。

削除

追加

階層レベル	製品			階層		部品		材質				
	変換係数	員数	単位	名称	員数	名称	員数	材質用途	材質	材質分類No	公的規格	材質質量
				原部品は記述不要		記述		ブルダウんで均質材質分類より選択	ダブルクリックで材質分類より選択	ダブルクリックで材質分類より選択	がある場合記載必須	質量は記述単位はブルックで選択
	0			#		電極	1	母材	非合金、低合金	AR102		10 g
	0			#		端子	1	母材	鍛造マグネシウム	AR222		1 mg
								(表面処理系)	非合金、低合金	AR102		3 mg
1	2			#		製造会社/紙テープ	1	予)巻き芯	紙	AN711		0.2 g
1	2			#		製造会社/絶縁テープ	1	接着材	塗膜樹脂	SS303		10.1 mg
1	2			#		製造会社/絶縁テープ	1	巻き芯	紙	AN711		0.2 g
2	3			#		製造会社/テープ本体	2	テープ本体	繊維	AN712		0.005 g

製造会社/紙テープ
製造会社/絶縁テープ
製造会社/絶縁テープ
製造会社/テープ本体

材質	材質分類NO	材質質量
非合金、低合金鋼	AR102	10.003 g
紙	AN711	400.000 mg
塗膜樹脂	SS303	10.100 mg
繊維	AN712	10.000 mg
鍛造マグネシウム合金	AR222	1.000 mg

材質合計情報
社内追加分も含めて集計される

5. AIS作成支援ツールに求められる事項 (3)

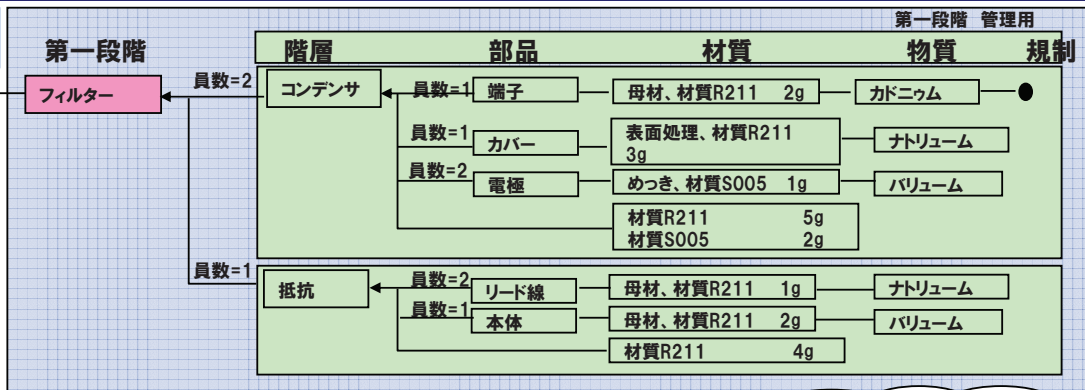
川上から川下まで伝達するとデータ量が段々肥大化していく。最終製品はすべての情報を必要としない場合 がある。

非単純化及び単純化

単純化することで法規制物質と材質の合計質量のみ伝達するとした。この事でデータ量の削減を可能にした。
 次ページにその考え方を示す。

5. AIS作成支援ツールに求められる事項 (3-1)

非単純化



非単純化

フィルター

第一段階 報告用

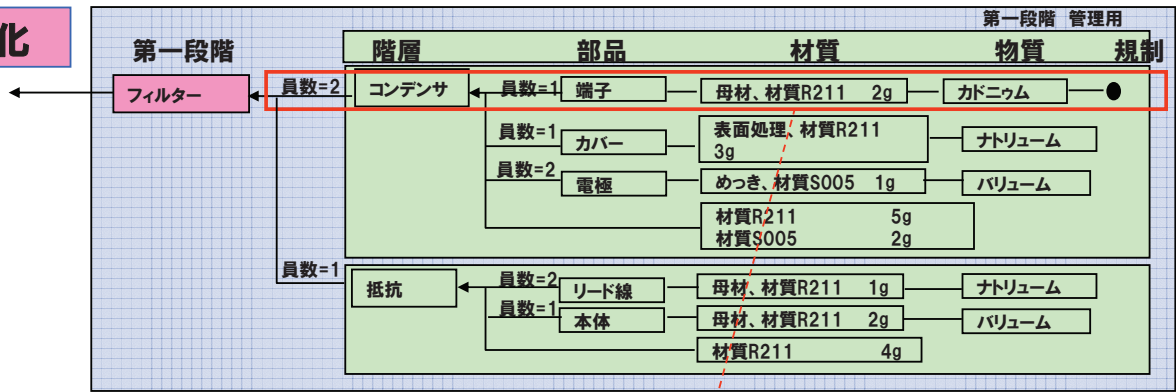
階層名	員数	部品名	員数	材質	質量	物質
コンデンサ	2	端子	1	母材R211	2g	カドニウム
		カバー	1	母材R211	3g	ナトリウム
		電極	2	めっきS005	1g	バリウム
抵抗	1	リード線	2	母材R211	1g	ナトリウム
		本体	1	母材R211	2g	バリウム
				材質R211	14g	
				材質S005	4g	

フィルタの報告用ファイルには規制欄に関係なくすべて作成する。

材質R211の質量は
 コンデンサの端子 (2x1x2=4) と
 カバー (2x1x3=6) と
 抵抗のリード線 (1x2x1=2) と
 本体 (1x1x2=2) の
 材質質量合計
 材質S005の質量は
 コンデンサの電極 (2x2x1=4)
 の材質質量

5. AIS作成支援ツールに求められる事項 (3-2)

単純化



単純化

フィルター

第一段階 報告用

階層名	員数	部品名	員数	材質	質量	物質
コンデンサ	2	端子	1	母材R211	2g	カドニウム
		材質R211			14g	
		材質S005			4g	

フィルターの報告用ファイルには規制欄の●のみ作成される

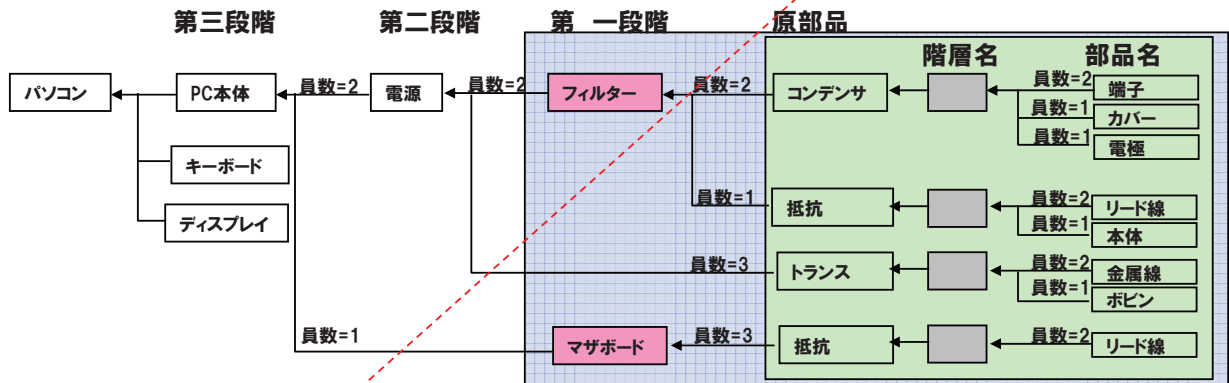
材質R211の質量は
 コンデンサの端子 (2x1x2=4) と
 カバー (2x1x3=6) と
 抵抗のリード線 (1x2x1=2) と
 本体 (1x1x2=2) の
 材質質量合計
 材質S005の質量は
 コンデンサの電極 (2x2x1=4)
 の材質質量

5. AIS作成支援ツールに求められる事項 (4)

複数段の企業へ伝達しても階層名と部品名で表現しなければならない。

階層名と部品名と員数の表現

AISは製品の構成を二階層 (階層名と部品名) で表しているが、川下へ二段階以上伝達すると表現出来なくなる。(3.9-1a) 以降に「階層名と部品名と員数の表現」複合「記述方式」の遷移を示す。



報告単位				成形品		質量		質量単位		材質合計	
個・m・m2・m3選択				個		質量		kg, g, mg選択		g	
階層		部品		材質							
名称	員数	名称	員数	材質用途	材質	材質分類No	公的規格	材質質量	単位		
原部品は記述不要		記述		ブルダウんで均質材質分類より選択	ダブルクリックで材質分類より選択	ダブルクリックで材質分類より選択	がある場合記載必須	質量は記述単位はブルックで選択			
#											

5. AIS作成支援ツールに求められる事項 (5)

川上から受け取ったAISを迅速かつ正確に川下へ伝達しなければならない。

複合処理

受け取ったAISを複合処理で合成することで転記ミス無く、早く川下へ伝達するとした。複合には中抜き方式と積重ね方式がある。

(3.9-1a) 以降に「階層名と部品名と員数の表現」「複合」「記述方式」の遷移を示す。

5. AIS作成支援ツールに求められる事項 (6)

自動車関係企業への提供が求められている。

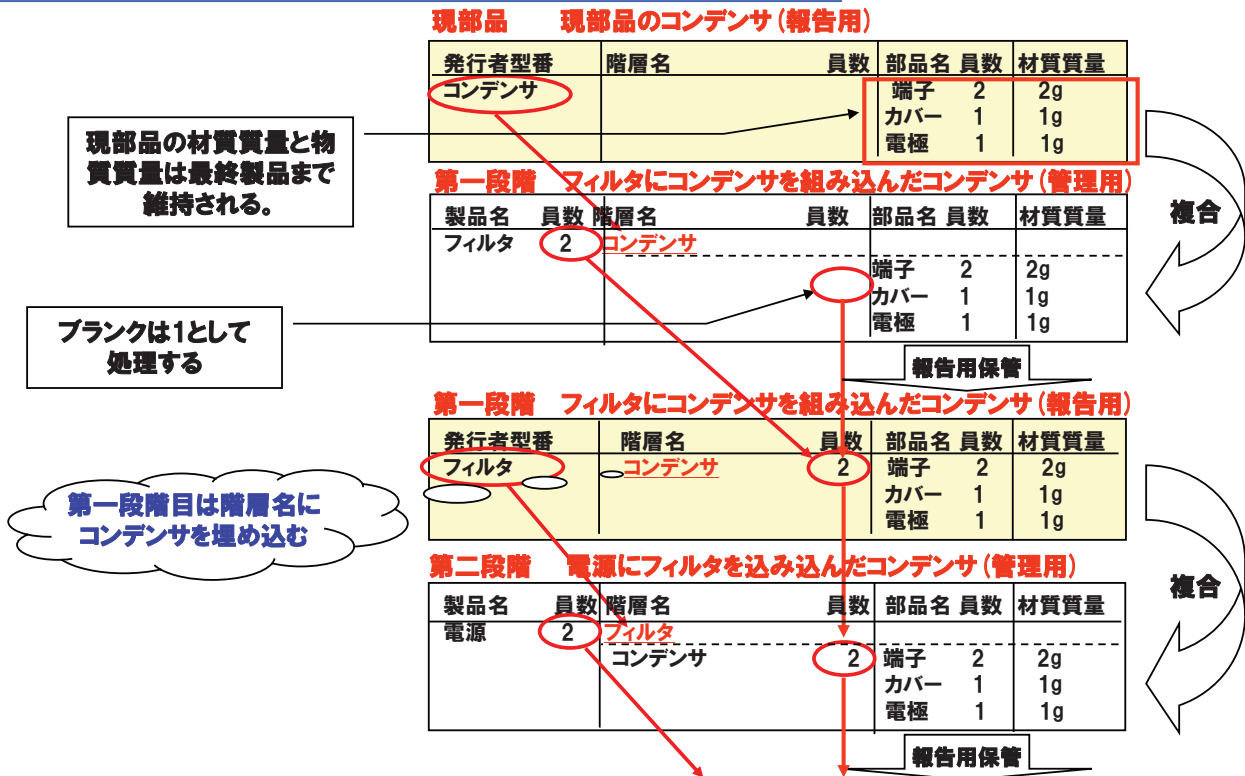
記述方式

電気・電子業界においては最終製品として全ての情報が必要ではない場合がある。この時は中抜き方式、単純化で交換するが、自動車業界においてはリサイクル、廃棄物等の管理のため階層毎の材質情報が必要となる。全階層を記述する積重ね方式で対応している。

(3.9-1a) 以降に「階層名と部品名と員数の表現」「複合」「記述方式」の遷移を示す。

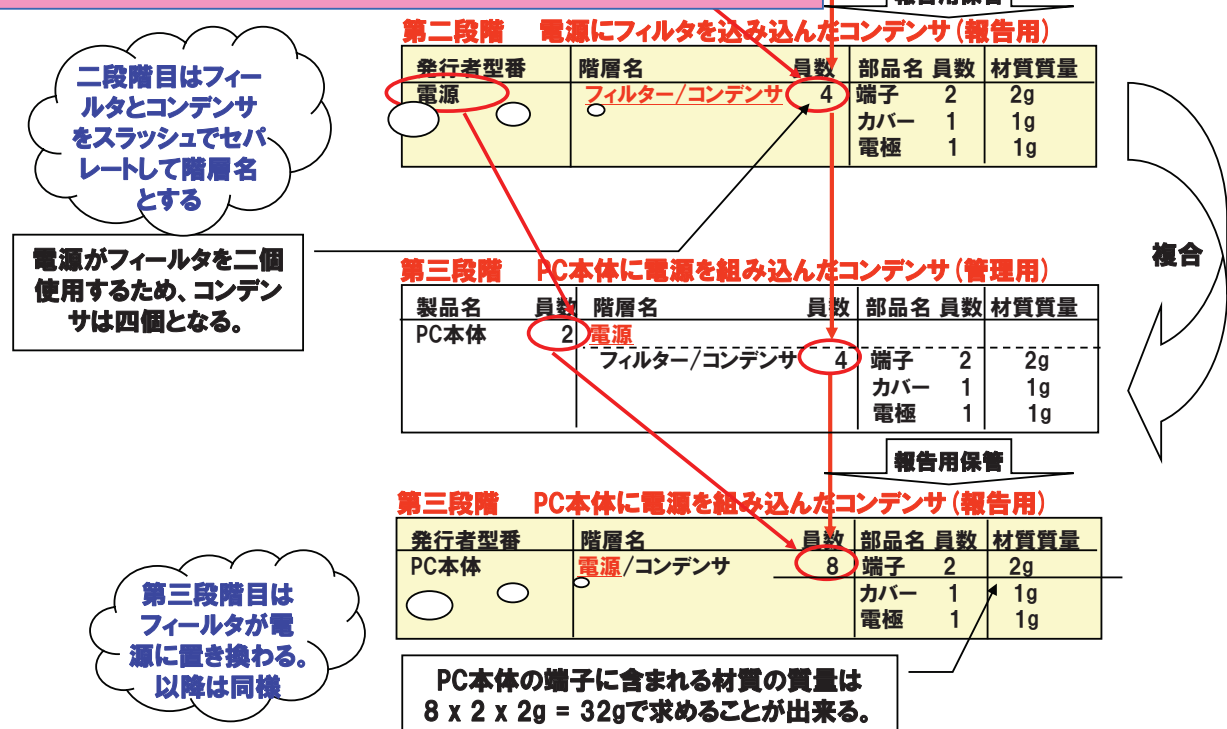
5. AIS作成支援ツールに求められる事項 (6-1a)

中抜き複合の階層名と部品名と員数の表現(1/2)



5. AIS作成支援ツールに求められる事項 (6-1b)

中抜き複合の階層名と部品名と員数の表現(2/2)



5. AIS作成支援ツールに求められる事項 (6-2a)

積重ね複合の階層名と部品名と員数の表現 (1/2)

現部品の部品名と材質質量と物質質量は最終製品まで維持される。

第一段階目は階層名にコンデンサを埋め込む

現部品 現部品のコンデンサ (報告用)

発行者型番	階層名	員数	部品名	員数	材質質量
コンデンサ			端子	2	2g
			カバー	1	1g
			電極	1	1g

第一段階 フィルタにコンデンサを組み込んだコンデンサ (管理用)

製品名	員数	階層名	員数	部品名	員数	材質質量
フィルター	2	コンデンサ		端子	2	2g
				カバー	1	1g
				電極	1	1g

報告用保管

第一段階 フィルタにコンデンサを組み込んだコンデンサ (報告用)

発行者型番	階層名	員数	部品名	員数	材質質量
フィルター	コンデンサ	2	端子	2	2g
			カバー	1	1g
			電極	1	1g

第二段階 電源にフィルタを組み込んだコンデンサ (管理用)

製品名	員数	階層名	員数	部品名	員数	材質質量
電源	2	フィルター		端子	2	2g
				カバー	1	1g
				電極	1	1g

報告用保管

複合

複合

5. AIS作成支援ツールに求められる事項 (6-2b)

積重ね複合の階層名と部品名と員数の表現 (2/2)

第二段階目はフィルタを一行追加して階層名と員数を記述する。以降は同様

第二段階 電源にフィルタを組み込んだコンデンサ (報告用)

発行者型番	階層名	員数	部品名	員数	材質質量
電源	フィルター	2	端子	2	2g
			カバー	1	1g
			電極	1	1g

第三段階 PC本体に電源を組み込んだコンデンサ (管理用)

製品名	員数	階層名	員数	部品名	員数	材質質量
PC本体	2	電源		端子	2	2g
				カバー	1	1g
				電極	1	1g

報告用保管

第三段階 PC本体に電源を組み込んだコンデンサ (報告用)

製品名	員数	階層名	員数	部品名	員数	材質質量
PC本体	2	電源	2	端子	2	2g
				カバー	1	1g
				電極	1	1g

PC本体の端子に含まれる材質の質量は $2 \times 2 \times 2 \times 2 \times 2g = 32g$ と求める事が出来る。

5. AIS作成支援ツールに求められる事項 (7)

同一製品を中抜き方式と積重ね方式両方で報告したい。

積重ね方式から中抜き方式変換

川上から、なるべく詳細データ(積重ね方式)で収集し最終段階で変換できれば再調査又は二重調査を避けることが出来る。

第三段階
電源をPC本体に積重ねて組み込んだAIS

製品名	員数	階層名	員数	部品名	員数	材質質量	法令
PC本体	2	電源	2	端子	2	2g	●
		フィルタ	2				
		コンデンサ	2				
		カバー	1				
				電極	1	1g	

変換

第三段階
PC本体を中抜き非単純化に変換したAIS

製品名	員数	階層名	員数	部品名	員数	材質質量
PC本体	2	電源/コンデンサ	8	端子	2	2g
				カバー	1	1g
				電極	1	1g

変換

第三段階
PC本体を中抜き単純化に変換したAIS

製品名	員数	階層名	員数	部品名	員数	材質質量
PC本体	2	電源/コンデンサ	8	端子	2	2g

5. AIS作成支援ツールに求められる事項 (8)

類似している製品は基本AISから作成することが求められている。

シリーズ品

シリーズ品群の形態によって基本または共通部のみ管理する事で複数の個別製品を作成し作業効率の向上を図るとした。

シリーズ品の形態

- 1) 製品質量と成分構成がすべて同じ場合
- 2) 製品質量は異なるが、その他の情報は同じである場合
- 3) 殆どの部分は共通であるが一部異なる場合

5. AIS作成支援ツールに求められる事項 (8-1)

管理用AISに指定したシリーズ製品名を原本製品と同じ内容で個別製品として作成する。

1) 製品質量と成分構成がすべて同じ場合

①管理用原本AIS

シリーズ品情報		
シリーズ製品名	質量	
製品a		
製品b		
製品c		
製品x	質量	1g
部品	材質	物質質量
y	z1	10mg
	z2	5mg

②シリーズ品保管

③報告用個別AIS

製品a 質量 1g		
部品	材質	物質質量
y	z1	10mg
	z2	5mg
製品b 質量 1g		
部品	材質	物質質量
y	z1	10mg
	z2	5mg
製品c 質量 1g		
部品	材質	物質質量
y	z1	10mg
	z2	5mg

シリーズ品保管 (成分同一) を利用して作成する。
その手順を①～③に示す。

5. AIS作成支援ツールに求められる事項 (8-2)

記入用AISに指定したシリーズ製品名を原本製品の質量とシリーズ製品名の質量比で個別製品を作成する。

2) 製品質量は異なるが、その他の情報は同じである場合

①記入用原本AIS

シリーズ品情報		
シリーズ製品名	質量	
製品a	1g	
製品b	3g	
製品c	5g	
製品x	質量	1g
部品	材質	物質質量
y	z1	10mg
	z2	5mg

②シリーズ品保管

③報告用個別AIS

製品a 質量 1g		
部品	材質	物質質量
y	z1	10mg
	z2	5mg
製品b 質量 3g		
部品	材質	物質質量
y	z1	30mg
	z2	15mg
製品c 質量 5g		
部品	材質	物質質量
y	z1	50mg
	z2	25mg

シリーズ品保管 (質量違い) を利用して作成する。
その手順を①～③に示す。

5. AIS作成支援ツールに求められる事項 (8-3)

記入用共通AISの製品と記入用個別AISの製品に結合して報告用の製品を作成する。

3) 殆どの部分は共通であるが一部異なる場合

①記入用共通AIS→②報告用共通AIS

製品x	質量	1g		
階層	部品	員数	材質	物質質量
	y	1	z1	10mg
			z2	5mg

③記入用個別AIS

製品分割明細	分割品番	使用数		
製品x		1		
製品a	質量	1g		
階層	部品	員数	材質	物質質量
	y1	1	z11	10mg

④記入用個別代表AIS

シリーズ品情報	シリーズ製品名	質量		
⑤-① 製品b				
検索	製品a	⑤-④ 検索、読込		
製品分割明細	分割品番	使用数		
製品x		1		
製品b	質量	3g		
階層	部品	員数	材質	物質質量
	y2	1	z21	10mg

シリーズ品保管 (部分共通) を利用して作成する。

その手順を①～⑥に示す。

⑥報告用AIS

製品a	質量	2g			
階層	員数	部品	員数	材質	物質質量
製品x	1	y	1	z1	10mg
				z2	5mg
		y1	1	z11	10mg

製品b	質量	4g			
階層	員数	部品	員数	材質	物質質量
製品x	1	y	1	z1	10mg
				z2	5mg
		y2	1	z21	10mg

記入用個別代表のシリーズ品保管でシリーズ製品名に記述されていない個別製品をすべて作成する。

5. AIS作成支援ツールに求められる事項 (9)

購入部材の単位と使用量単位が異なる場合は変換が必要である。

②購入部品

単位変換

会社情報	発行者型番	購入部品A	個 (1000cm)					
組成成分	素材A	員数	1	材質A	200g	物質 (CASNoA)	20%	40g
	その他の材質	材質	200g					

①単位変換テーブル

購入部品A	1000
cm	

予め登録が必要

⑤-① 検索

⑤-② 確定

購入部品A (個) と製品Bが購入部品A (cm) を使用する場合、単位が異なるため係数で調整する。購入部品Aの1巻1000cmに含まれる含有物質を入手し、そのなかの10cm使用する場合の例を示す。

③製品

④複合

⑤係数*設定	会社情報	発行者型番	製品B	個				
係数	員数	単位						
1000	10	cm						
組成成分	素材A	員数	1	材質A	200g	物質 (CASNoA)	20%	40g
	その他の材質	材質	200g					

⑦製品

⑥-① 員数/係数計算

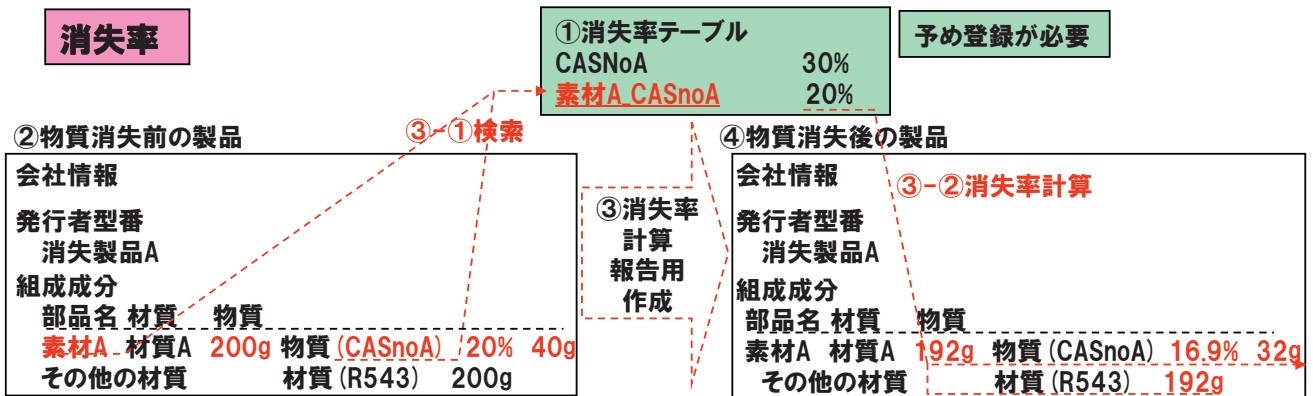
⑥報告用作成

会社情報	発行者型番	製品B	個					
組成成分	購入部品A	員数	0.01	材質A	200g	物質 (CASNoA)	20%	40g
	その他の材質	材質	2g					

購入部品を複合後、係数を指定する事で変換可能とした。
その手順を①から⑦に示す。

5. AIS作成支援ツールに求められる事項 (10)

購入部材の材質が製造の過程で消滅する物質は削除する必要がある。



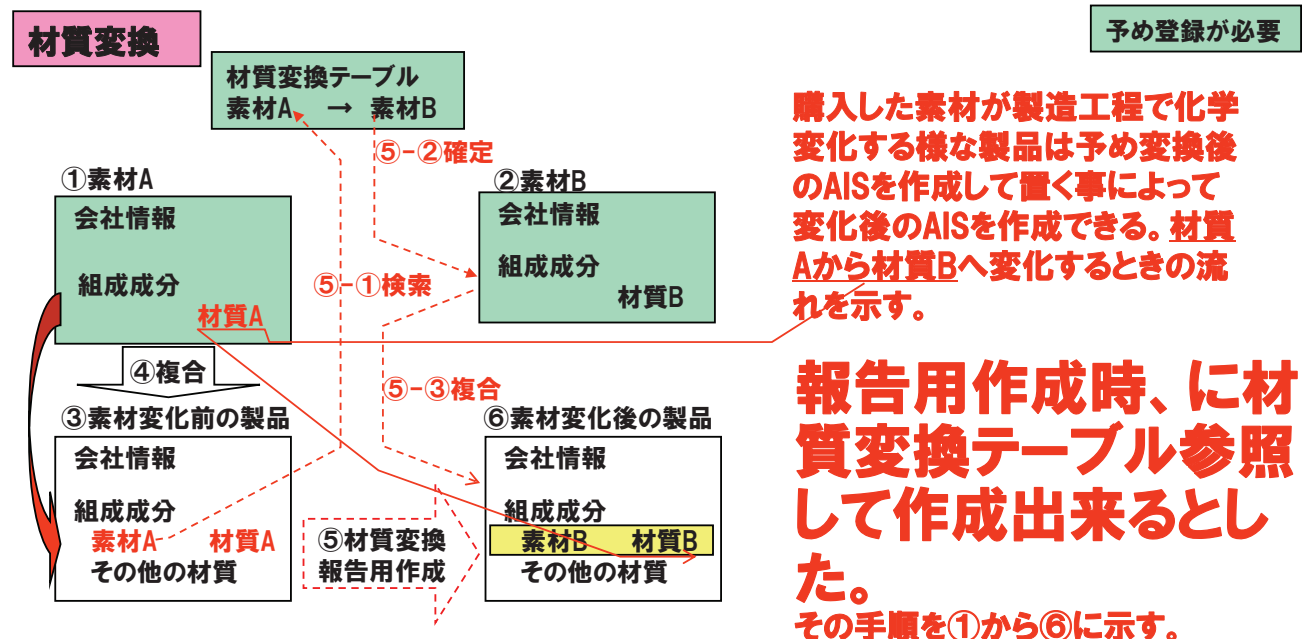
消失率テーブル設定は下記の通り
 1) 発行者型番_階層名_部品名_CASNo
 2) 階層名_部品名_CASNo
 3) 部品名_CASNo
 4) CASNo
 検索順は1) 2) 3) 4) とする。

計算式
 物質の消失量 40g x 0.2 = 8g
 物質 40g - 8g = 32g
 材質 200g - 8g = 192g
 含有率 32g/192g = 16.9%
 材質(R543) 200g - 8g = 192g

報告用作成時、消失率テーブル参照して作成出来るとした。検索順1～3で存在しない時はCASNo単独で参照する。その手順を①から④に示す。

5. AIS作成支援ツールに求められる事項 (11)

購入部材の材質が製造過程で変化する場合は変化後で報告する必要がある。



購入した素材が製造工程で化学変化する様な製品は予め変換後のAISを作成して置く事によって変化後のAISを作成できる。材質Aから材質Bへ変化する時の流れを示す。

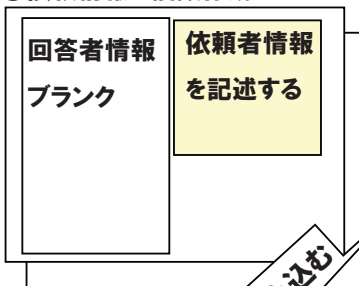
報告用作成時、に材質変換テーブル参照して作成出来るとした。その手順を①から⑥に示す。

5. AIS作成支援ツールに求められる事項(12-1)

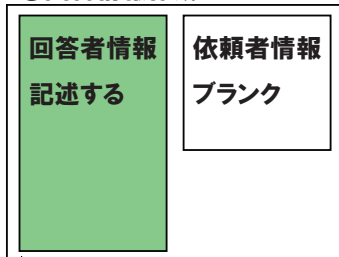
同一製品を複数依頼者へ提出する場合、依頼者情報のみ入れ替える必要がある。

回答者情報ロック

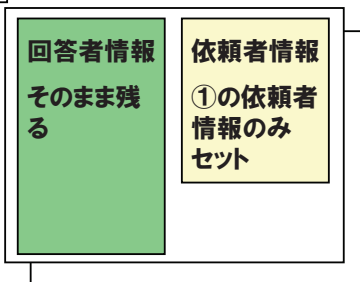
① 依頼情報を複数作成



② 回答情報作成



③ 回答者ロック



⑤ 報告用を作成

④読み込む

回答者ロック機能で対応する。

回答者情報ロックで依頼者情報を読込でも回答者情報は変更しない。

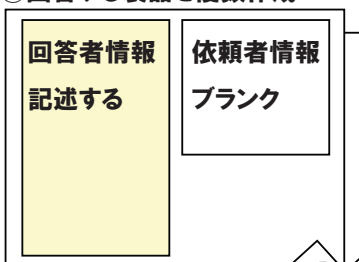
その手順を①から⑤に示す。

5. AIS作成支援ツールに求められる事項(12-2)

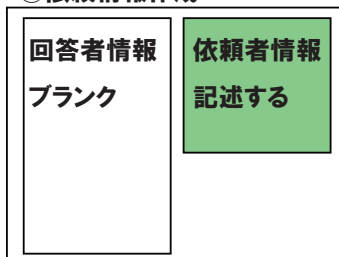
複数製品を同一依頼者へ提出する場合、回答者情報のみ入れ替える必要がある。

依頼者情報ロック

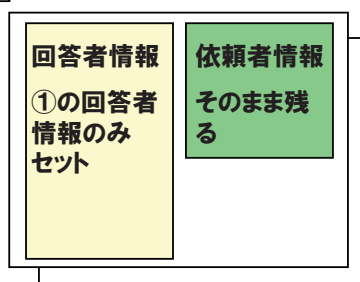
① 回答する製品を複数作成



② 依頼情報作成



③ 依頼者ロック



⑤ 報告用を作成

④読み込む

依頼者ロック機能で対応する。

依頼者情報ロックで回答者情報を読込でも依頼者情報は変更しない。

その手順を①から⑤に示す。

5. AIS作成支援ツールに求められる事項 (13-1)

生産部品表情報の取りこみによる調査部品の抽出が必要。

BOM連携と調査部品の抽出

¹⁾セット用または取出しツールは別途開発が必要

AIS作成支援ツールの組成成分

変換係数	員数	階層	員数	部品	員数
1	1	&_2Cover_0147111111000000			
1	2	&_1Electrode_0147111111000000			
1	3	&_2Terminal_0147111111000001			
1	4	&_3Terminal area_0147111111000001			
1	5	&_4-2222_0147111111000000			
1	6	&_4-4444_0147111111000002			

生産BOM(XMLまたはExcel)

部品名	員数	購入先コード
2Cover	1	0147111111000000
1Electrode	2	0147111111000000
2Terminal	3	0147111111000001
3Terminal area	4	0147111111000001
4-2222	5	0147111111000000
4-4444	7	0147111111000002

複合化

セット用ツール¹⁾またはマニュアル
依頼情報(Excel)

変換係数	員数	階層	員数	部品	員数
1	1	&_2Terminal_0147111111000000			
1	5	&_4-2222_0147111111000000			
1	2	#	2	Cover	1
1	3	#1Electrode		Cover	1
1	4	*3Terminal area			
1	6	*4-4444			

提供者品番	質量	依頼者品番	購入先コード
		2Terminal	0147111111000000
		4-2222	0147111111000000

取出し用ツール¹⁾またはマニュアル

セット用ツール¹⁾またはマニュアル

AIS作成支援ツールのシリーズ情報

提供者品番	質量	依頼者品番
		2Terminal
		4-2222

再複合化

受理AIS
2Terminal

購入先より(報告用XML)

購入先へ(管理用XML)

5. AIS作成支援ツールに求められる事項 (13-2)

依頼情報の提供品番が正しい事を確認する必要がある。

#P番チェックと回答作成及び残管理

得意先より(管理用XML)

AIS作成支援ツールのシリーズ情報

提供者品番	質量	依頼者品番
		2Terminal
		4-2222

#P番情報(Excel)

依頼者企業コード	提供者品番	依頼者品番	単位
	Terminal	2Terminal	個
	Electrode	1Electrode	個
	Cover	2Cover	個

提供者品番	質量	依頼者品番
Terminal		2Terminal
		???4-2222

「#P_check」またはマニュアル

「依頼による回答作成」で保管

AIS作成支援ツールのシリーズ情報

提供者品番	質量	依頼者品番
2222		4-2222

AIS作成支援ツールの組成成分

提供者型番	変換係数	員数	階層	員数	部品	員数
2Terminal	1	2	#		2Cover	1
	1	3	#1Electrode		Cover	1
	1	4	*3Terminal area			
	1	6	*4-4444			

#P_checkの概要
#P番情報に存在しない又は提供者品番で存在していても依頼者品番が異なる時は先頭に???が付く。
提供、依頼品番を修正して??に変更しサイドチェックすると#P番情報の更新(追加または変更)を行います。

依頼されたAIS情報が既に作成済みの時は削除される。残った品番は作成中で未回答と判断できる。

得意先へ(報告用XML)

5. AIS作成支援ツールに求められる事項(14)

固定項目は毎回記述すると効率が悪い。

初期値

初期値AISを作成し、固定情報は予め登録しておく。

1)作成単位

初期値データは企業、部門、個人等の単位で作成することが出来るが、AISファイルの仕分けをする必要がある。ファイル名は発行者型番で決まるため発行者型番を実製品と競合しない分類をしなければならない。

2)特殊機能

一般商品名に「初期値」と記述したものを使用すると初版発行年月日、最新改訂年月日は常に今日の日をセットする。

一般商品名に「初期値」と記述したものを保管する時は成形品質量はblankでもよい。

— 目 次 —

AIS作成支援ツール

1. AIS作成支援ツールの概要
2. AIS作成支援ツールの画面の詳細
3. AIS作成支援ツールの用語
4. AIS作成支援ツールの原部品作成
5. AIS作成支援ツールに求められる事項
6. AIS作成支援ツールの機能一覧
及びダウンロード
7. AIS作成支援シールからJAMAシート変換

6. AIS作成支援ツールの機能一覧(1)

塗つぶし項目はJAITA/ECセンターオリジナル機能

機能	説明	
シート選択	組成成分種別 情報種別	
原部品の入力	素材、原部品、階層、複合化、部品表 AIS作成、初期値設定、依頼者情報設定	
保管	素材行の追加	素材情報を追加する。行制御の素材セルをダブルクリックでその下に挿入される。
	階層行の追加	階層情報を追加する。行制御の階層セルをダブルクリックでその下に挿入される。
	部品行の追加	部品情報を追加する。行制御の挿入セルをダブルクリックでその上に挿入される。
	材質行の追加	材質情報を追加する。行制御の追加セルをダブルクリックでその下に挿入される。
	物質行の追加	物質情報を追加する。行制御の追加セルをダブルクリックでその下に挿入される。
ファイルの種類	記入用	作成したAIS情報を一旦XMLファイルへ保存する。記入用保管と報告用がある。
	報告用	複合化した購入先情報(会社名、品番、材質集計情報等)変換係数、員数を保管するファイル。
	AIS	中抜きAISファイル(AISx)
	IMDS	積重ねAISファイル(IMDx)
	初期値	初期値AISファイル(IMIS) 報告用なし
	依頼者情報	依頼者情報AISファイル(REQT) 報告用なし
読込	部品メーカーから入手したXMLファイルまたは一旦保存したXMLファイルをAISツールに読み込む。	
初期値設定	初期値として登録されているファイルのみ選択する。	
依頼者情報設定	依頼者情報初期値として登録されているファイルのみ選択する。	
複合	複合処理	購入部品を製品BOMに合わせて寄せ合わせる。(一品づまたは複数指定あり)
	再複合処理	一旦複合化した部品情報を一部変更・追記された場合、再複合化する。(一括処理)
	生産BOMと連携	生産BOMに合わせて一括複合化する。
	新規	新規に生産BOMから入手した部品の複合化とする。
報告オプション	変更	新規に生産BOMから入手した部品の複合化と一旦複合化したものの再複合化する。
	積重ね	複合化の結果、複合化されなかったものが未調査部品として残る。
	依頼に対する回答作成	(複合)アーティクルの階層名及び原部品の階層名と員数をすべて記載する。 (自動車用途を想定し全階層情報を開示するもの)
積重ね	中抜き	最終アーティクルの階層と原部品の名称のみ記載し、各階層の員数は累積で記載する。
	積重ね	同上および『伝達すべき情報』の管理物質のみ記載する。
積重ね	積重ねで複合処理したAISを中抜きに変換して報告用AISを作成する。	
依頼に対する回答作成	依頼者が記入用に依頼者情報(会社名、担当者名等)とシリーズ品情報(発行者型番と依頼者型番)を記入し、依頼情報として受け提供者が依頼者情報を含んだ報告用AISを作成する。	

1)原部品とは成形品として最初に作成される製品含有化学物質情報である。

6. AIS作成支援ツールの機能一覧(2)

機能	説明	
報告オプション	未回答品の残管理	上記処理で作成出来たものはシリーズ情報から削除する。残ったものは未回答(作成中)として管理する。
	消失率の計算	購入部材の含有化学物質には揮発性物質等が含まれている場合がある。製品使用時は揮発してなくなるため、予め消失率を登録して含有量を再計算する。
	材質変換	製造工程で化学反応して別物質に変化する製品は変換情報を予め登録して変換する。
	ファイルの結合	分割されているAISを一つのAISに統合する。
	単位変換	購入品と製品の単位が長さから重さになる等単純換算できない場合、単位変換係数を事前登録することで、含有量を自動算出する。
#P番管理	依頼者品番のチェックと依頼者品番から提供者品番の検索及び設定をする。	
シリーズ品一括作成	シリーズ品基本情報からシリーズ品番個別に報告AISを作成する。シリーズ品基本情報と類似した製品群が対象となるが以下の条件のものに対応している。 1)製品質量と部位の質量がすべて同じ場合 2)製品質量のみ異なる場合 3)一部分異なるが、その他は同じ場合(報告オプションのファイルの結合で作成する)	
製品分割管理	製品構成が複雑で大量の原部品情報を持っている製品はAISを分割作成し関連情報を記述できる。	
ロック	回答者情報	回答者情報は変更できない。ファイル読み込み時も変更しない。
	依頼者情報	依頼者情報は変更できない。ファイル読み込み時も変更しない。
材質集計伝達	中抜き方式は材質を集計して伝達する。	
集計表示	成形品あたりの特定化学物質濃度情報と成形品中の材質情報を集計する。	
画面	折りたたみ	作業性を考慮し、組成成分情報、会社情報、成分分割情報の一部、又は全部を画面上非表示にする。
複数ファイル選択	リスト選択	均質材料、材質、物質はリストより選択出来る。材質、物質付帯情報は自動設定する。
	行制御	行のコピー、挿入(部品の追加)、追加(材質の追加)、移動、削除等ができる。(個別と範囲指定が可能)
多言語対応	Shift +	複合処理でファイル選択画面で複数のファイルを同時に選択する事ができる。
	ctrl +	Shiftを押しながら選択は範囲指定。 ctrlを押しながら選択は個別指定。
チェック	言語選択:タイトルと選択項目は、日本語、英語、中国語で表示できる。 項目チェックは一括チェックして表示し、エラー項目へカーソル移動する。	
マルチフォルダ	ファイルの出し入れは読み込み先、保管先、複合読み込み先、初期値の読み込み先、依頼者情報の読み込み先と別々のフォルダに対して指定可能である。フォルダのパスはそれぞれ保持する。	

1)原部品とは成形品として最初に作成される製品含有化学物質情報である。

6. AIS作成支援ツールのダウンロード

JEITA ECセンターのHPより

ダウンロード可能

<http://ec.jeita.or.jp/jp>

— 目 次 —

AIS作成支援ツール

1. AIS作成支援ツールの概要
2. AIS作成支援ツールの画面の詳細
3. AIS作成支援ツールの用語
4. AIS作成支援ツールの原部品作成
5. AIS作成支援ツールに求められる事項
6. AIS作成支援ツールの機能一覧
及びダウンロード
7. AIS作成支援シールからJAMAシート変換

7. AIS作成支援シールからJAMAシート変換 - 1

目的

製品に含まれる化学物質の調査方法としてAIS、JAMA、JGPSSIシートが存在し、それぞれの管理団体が推奨している。しかしながら同じ様な情報を言葉(ツールの面)、データ形式等を替えて調査しているのが現状である。各シート間を相互交換出来れば川上企業は何れかのシートで作成して川下へ伝達する事が可能となる。

AISシートはアーティクルマネージメント推進協議会が製品に含まれる化学物質の調査を行うためのシートです。
 JAMAシートは自動車部品工業会が製品に含まれる化学物質の調査を行うためのシートです。
 JGPSSIシートはグリーン調達調査共通化協議会が製品に含まれる化学物質の調査を行うためのシートです。

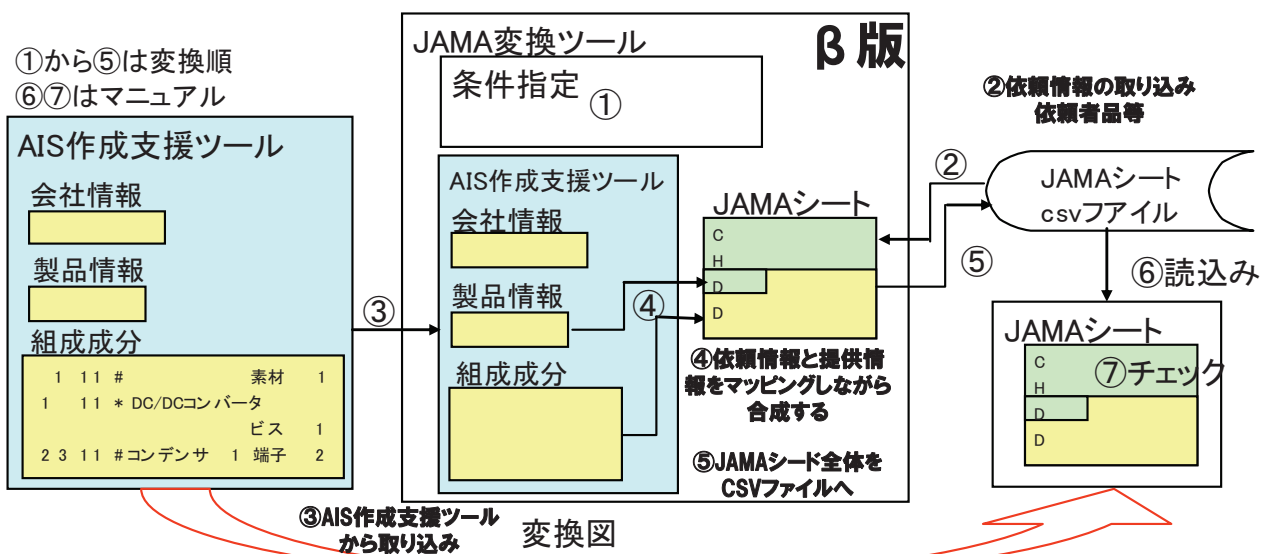
JAMAとAISとJGPSSIの違い

	JAMA	AIS	JGPSSI
物質の数	17,562 種CASno 共通1,014	5,234 種CASno	29物質群
材質分類の数	50 種 (1.1、2.1.1等)	100 種 (R111、S001等)	なし
物質の開示	100% (但し10%以内でその他可)	法規制物質のみ必須 その他は任意	物質群
除外報告	材質と物質で選択	JIGの備考に記述	物質群で選択
言語	英数のみ	英数全角可	英数全角可
部品の階層	全階層	二階層 (中抜き) ¹⁾	一階層のみ
川上-川下伝達	なし	複合あり	なし

¹⁾ JAITA/AIS作成支援ツールでは (積重ね) で全階層を記述可能としている。

7. AIS作成支援シールからJAMAシート変換 - 2

全体図



7. AIS作成支援シールからJAMAシート変換 - 3

ヘッダ部

1	2	3	4	5	6	7
C	Ver.2.05	2009/5/1	正常終了			
H	1111	2222	TDK	2009/6/1	2009/6/8	
D	1	MMMM	aaaa	6		1

④-1) この部は分自動車メーカーより提供される

④-2)

明細部第一行目

成形品質量											
報告単位											
個: m: m2: m3選択											
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
D	1	MMMM	aaaa	6			1				

連番

④-3)

レベル=1

明細部第二行目

一般商品名											
Seramitsuku-b											
発行者型番											
4-2222bJAMA											
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
D	1	MMMM	aaaa	6			1				
D	2	MMMM	aaaa				2	4-2222bJAMA	Seramitsuku-b	27.977	1

一行目と同じ

レベル=2

④-4)

④-5)

計算でセット

員数=1

7. AIS作成支援シールからJAMAシート変換 - 4

明細部第三行目以降階層

L1	L2	変換係数	員数	階層名	員数	部品名	員数
1	1	3	#	0%子	Denkiyoku	Denkiyoku	1
1	1	1	#	Sozai	MMSozai	MMSozai	2
1	2	1	1	Kamitepu	MMTape	Makisin	1
2	2					Teap	1

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
D	1	MMMM	aaaa	6			1				
D	2	MMMM	aaaa				2	4-2222bJAMA	Seramitsuku-b	27.977	1
D	3	MMMM	aaaa				3	MMElectrode	Denkiyoku	0.01	3
D	4	MMMM	aaaa				3	MMSozai	Sozai	2	2
D	5	MMMM	aaaa				3	MMSozai	Sozai	3	2
D	6	MMMM	aaaa				3	MMTape	Kamitepu	3.2	4
D	7	MMMM	aaaa				4	Makisin	Makisin	0.2	1
D	8	MMMM	aaaa				4	Teap	Teap	1	1
D	9	MMMM	aaaa				4	Teap	Teap	0	1
D	10	MMMM	aaaa				4	Teap	Teap	2	1

+2

1x3

1x1x4

1x1x1

材質及び物質情報なし行が出来る

計算でセット

7. AIS作成支援シールからJAMAシート変換－5

明細部第三行目以降材質と物質

部品名	数量	材質名	材質コード	規格	材質質量	単位	物質名	CAS番号	含有率	物質質量	単位	JIS:使用用途分類
OK子)Denkiyo	1	1.母材	Other special metals	V412	10	mg	Copper (metal	7440-50-8	0.00000234	0.0000234	mg	
Sozai MMSoz	2	1.母材	Steels / cast steel / s	R101	2	g	Barium-nitrate	10022-31-8	0.02	40	mg	
		1.母材	Cast aluminium alloys	R211	3	g	Cobalt distear	1002-88-6	0.003	9	mg	
Makisin	1	1.母材	Paper	N712	0.2	g	Cobalt (D) fluor	10026-17-2	0.01	2	mg	Pb-E-8
Teap	1	1.母材	PE (Polyethylene)	P511	1	g	Cobalt distear	1002-88-6	0.02	20	mg	
							Tin (D) bromide	10031-24-0	0.01	0.01	g	
	2	被覆	UP (Unsaturated polyes	N542	2	g	Cobalt (Q+) sel	10026-23-0	0.01	0.02	g	

14	15	16	17	18	#	20	###	25	26	27	28	###	33	34	35
Other special me	0.01	???	V412	V412				7440-50-8	Copper (metallic)	0.0000003	0.000000003			N/A	N/A
Steels / cast ste	2	???	R101	R101				10022-31-8	Barium-nitrate	0.02	0.04			N/A	N/A
Cast aluminium a	3	???	R211	R211				1002-88-6	Cobalt distearate	0.003	0.009			N/A	N/A
Paper	0.2	???	N712	N712				10026-17-2	Cobalt (D) fluoride	0.01	0.002			N/A	N/A
PE (Polyethylene	1	???	P511	P511				1002-88-6	Cobalt distearate	0.02	0.02			N/A	N/A
PE (Polyethylene		???	P511	P511				10031-24-0	Tin (D) bromide	0.01	0.01			N/A	N/A
UP (Unsaturated	2	???	N542	N542				10026-23-0	Cobalt (Q+) selenite	0.01	0.02			N/A	N/A

使用目的コード

7. AIS作成支援シールからJAMAシート変換－6

今後の予定

- 1) JAMAとAISの違いを埋める調整作業
- 2) 変換仕様の作成
- 3) 変換ツールの作成

- **ご清聴ありがとうございました**